

信徒伝道者養成課程

聖書の学び方 (担当: 林 正弘)

学びのガイド 1

聖書は神のことば

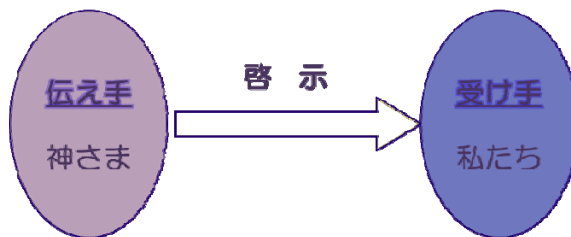
「聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。」 (Ⅱテモテ 3:16)

読書: 「“聖書読み”のコツ」第2章(27-50頁)

資料「聖書の学び方01」から「我らの聖書観」(CS講習記録第1集60-63頁)

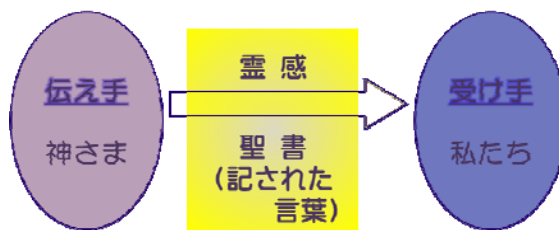
要点:

1. 聖書は、神さまから私たちへの啓示の書



啓示には種類がある。聖書は_____。

2. 聖書は、靈感によって記された



3. 聖書が神のことばであることの意味

- 1) 聖書には誤りがない → どのような意味で?
- 2) 聖書は権威をもっている
私たちの信仰と実践を決定する唯一の規範

4. 聖書の信頼性—その理由

- ・聖書(イエス・キリスト)の証言

- ・ 歴史的事実の正確さ (特に主の復活の事実)
- ・ 預言の成就
- ・ 聖書の教えの卓越性
- ・ 人々への感化
- ・ 聖書の保存 (迫害、異端の中で正典が成立/多くの写本、保存のための労力)

課題：

- ① 「啓示」と「靈感」、それぞれの定義を簡潔に述べてください。
- ② 靈感の特徴(程度、範囲、方法など)をまとめてください。
- ③ 自分にとって、聖書がどのような位置を占めているか、自分のことばで述べてみてください。

以上